

学習の手引き・読書へのいざない

——「読むこと」を例に

●「本編」の「読むこと」教材の学習の手引きは、3ステップで、言語能力の確かな定着を図ります。
●学習したことが自然に読書生活に結びつくように「本編」の「読むこと」の教材の後には、関連する本を紹介しています。

学習のはじめには、一人一人が「考える」時間をつくりました。

学びの道しるべ

ひとりて学ぶ

良平が体験したことを、時間の順序にしたがって、表にしてまとめよう。

みんなて学ぶ

- 1 次の場面での良平の気持ちを話し合おう。
 - ① 工事場でトロッコを見ているとき。
 - ② ある夕方。
 - ③ そのち十日余りたってから。
 - ・ 工事場へ二軒めの茶店（176ページ2行めまで）
 - ・ 二軒めの茶店へ家の門口
 - ・ 家に戻ってから（179ページ6行めから）
 - ④ 東京へ出てきてから
- 2 情景の描写が、どのような効果をあげているか、話し合おう。
- 3 作品に表れた作者の考え方について、話し合おう。

学びを振り返る

「そのときの彼を思い出すことがある」（179ページ14行め）のはどんなときだと思っか。書いてまとめよう。

広 36

トロッコ 180

一年 本編「トロッコ」

「書く」行為を通して、一人一人の認識を定着させます。

重点化した学習目標にもっとも対応した学習活動を設定しました。集団での学び合いによって、学習効果を高めます。

「読むこと」教材の後ろには、「私の本棚」があります。各学年約40冊の本を紹介しています。難易度に幅をもたせた選定となっています。さらに、「学びを広げる」には各学年約50冊の本を紹介しています。

自分の読書記録を残すことができます。

わたし
ほんだな
私の本棚



上橋菜穂子
獣の奏者
上橋菜穂子

医師の母をもつエリンは、母の死後、ジョウンに命を助けられる。やがてエリンは王獣に魅了され、獣の医学を学び始める。



夜のピクニック
恩田陸

みんなて夜歩くだけの学校行事。楽しみなよ
うでもあり、憂鬱なようでもある。高校生た
ちのそれぞれの思いを描く。



やったね、
ジュリアス君
クラウディア・リルズ
〔訳〕 はらるい

夏休み、ジュリアスに課せられたのは、フラ
ンス語をマスターすること、ペーシュー
ターをすること。気は重くなるばかりだ。

書名	著者名



広
20

芥川 龍之介



（あくがわりゆうのすけ）
一八九二（明治二五）年—
一九二七（昭和二）年
作家。東京都の生まれ。

『著書』
『蜘蛛の糸』
『河童』
『羅生門』
など



181 ささまざまな見方・考え方を知る

教材の作者・筆者に関連する本も表紙とあわせて紹介しました。

「読むこと」
教材の一覧
◀ P28